

「ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」のために

平成29年度全国学力・学習状況調査のさいたま市の結果より

「平成29年度全国学力・学習状況調査」(平成29年4月18日実施)のさいたま市の結果について、お知らせします。

御家庭等において、子どもたちの日々の生活や学習の状況を振り返り、よりよい生活や学習の仕方について話し合う際に、本リーフレットをお役立てください。

教科に関する調査

平均正答率の状況(単位: %)

小6	国語A	国語B	算数A	算数B
さいたま市(公立)	77	60	80	48
全国(公立)	74.8	57.5	78.6	45.9

中3	国語A	国語B	数学A	数学B
さいたま市(公立)	80	76	68	51
全国(公立)	77.4	72.2	64.6	48.1

※平成29年度より、各自治体の平均正答率は整数値での公表。

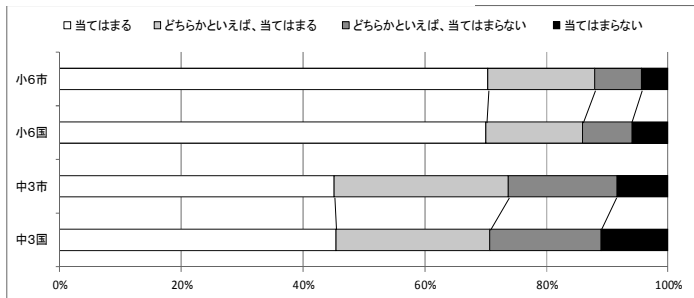
生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

あなたの夢や目標は何ですか？

夢や目標をもち、いろいろなことにチャレンジしましょう。
あなたの夢や目標を書き、家の人と話しましょう。



将来の夢や目標をもっていますか



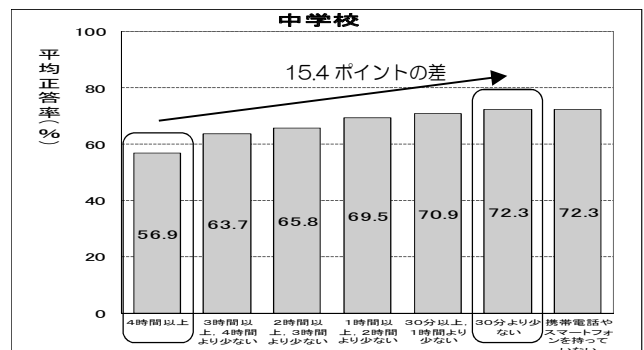
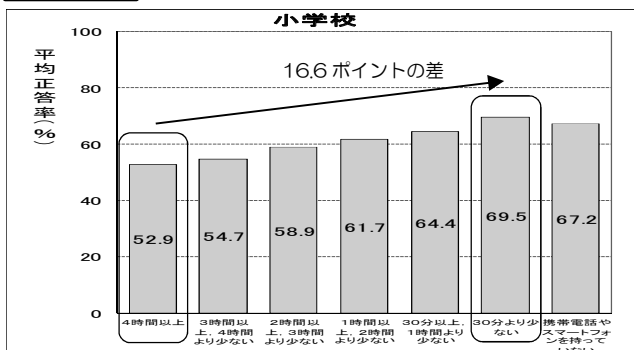
自分の夢や目標をもつことは、そのゴールに向かって努力していこうとする「**学びのエネルギー**」となります。

生活習慣等と学力の関係

○棒グラフは、「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」と「教科に関する調査」との結果の関係を表したものです。
○グラフ中の「平均正答率」は、小・中学校とも、「教科に関する調査」の全ての科目の平均正答率の平均値を求めたものです。

傾向①

「1日当たりの、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い」児童生徒の学力が高い傾向がみられます。



「普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームする時間は除く)」

＜携帯電話やスマートフォン使用時間と学力の関係＞

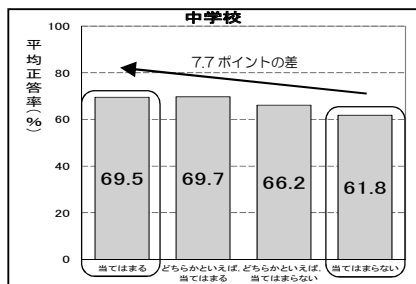
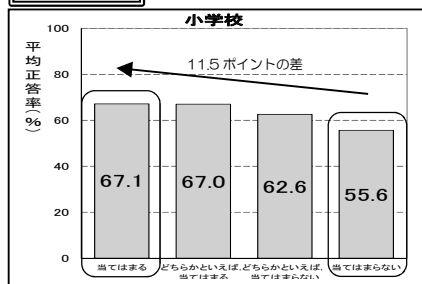
「普段、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか」という質問項目について、「4時間以上」と「30分より少ない」と回答した児童生徒の平均正答率を比較すると、小学校で16.6ポイント、中学校で15.4ポイントの差があります。「1日当たりの、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い」児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向がみられます。

携帯電話やスマートフォンの使用やインターネットをするときのルールなどを、御家庭でも話し合しましょう。

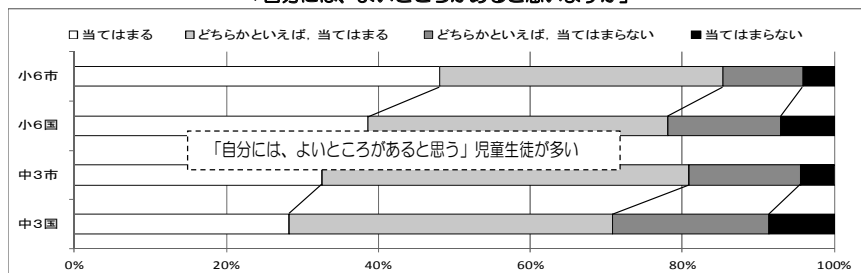


傾向②

「自分には、よいところがあると思う」児童生徒の学力が高い傾向がみられます。



「自分には、よいところがあると思いますか」



＜自尊感情と学力の関係＞



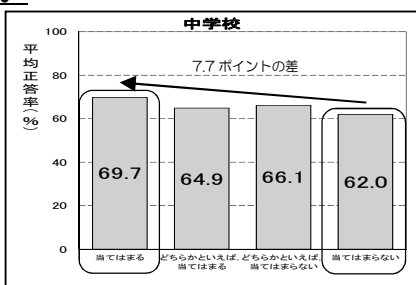
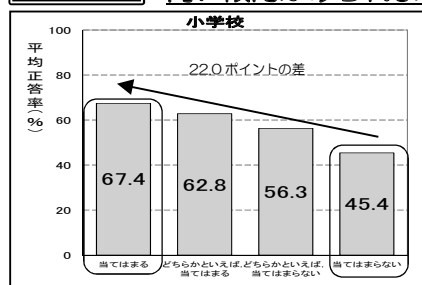
「自分には、よいところがあると思いますか」という質問項目について、「当てはまる」と「当てはまらない」と回答した児童生徒の平均正答率を比較すると、小学校で 11.5 ポイント、中学校で 7.7 ポイントの差があります。

「自分には、よいところがあると思う」児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向がみられます。

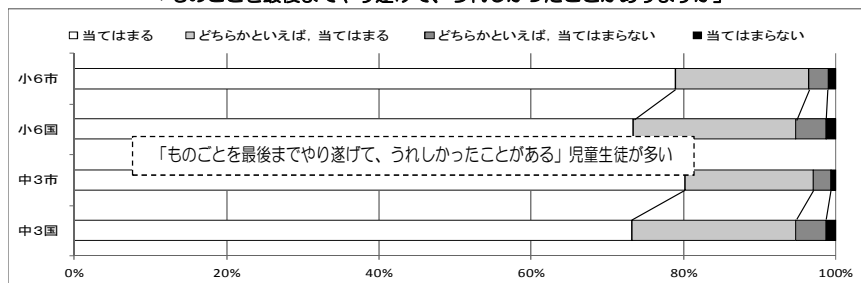
全国と比較して肯定的な回答をした児童生徒が多い傾向がみられます。今後も、児童生徒のよいところを認め、励ます声かけを継続して行っていただくよう、お願いいたします。

傾向③

「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」児童生徒の学力が高い傾向がみられます。



「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」



＜ものごとをやり抜く経験と学力の関係＞



「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」という質問項目について、「当てはまる」と「当てはまらない」と回答した児童生徒の平均正答率を比較すると、小学校で 22.0 ポイント、中学校で 7.7 ポイントの差があります。「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向がみられます。

全国と比較して肯定的な回答をした児童生徒が多い傾向がみられます。今後も、児童生徒がものごとをやり抜いたという達成感を実感できるような、励ましの声かけをお願いいたします。

さいたま市の児童生徒は、「自分には、よいところがあると思いますか」「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」などの質問に対して、全国の回答状況と比較して、肯定的な回答をする割合が高い現状にあります。

御家庭では、学校での出来事などを話題にいただき、具体的にほめたり、励ましたりすることで、お子様が自分のよいところに気付くことができるような関わりを大切にしてください。また、お子様がものごとに取り組んでいる際には、応援したり支援したりすることで、最後までやり抜き、達成感を味わうことができる経験を積み重ねることを大切にしてください。

さいたま市立教育研究所の Web ページ(<http://www.saitama-city.ed.jp>)には、学力向上に役立つ様々な情報が掲載されています。ぜひ、御活用ください。

●学習状況調査結果：詳細な調査結果を掲載しています。

●学びの向上 クイックリポート（速報）

全国や市独自の学習状況調査に関する情報を動画で配信

●課題克服応援シート（パスワード：m@navi-ouen）

課題を克服したり、活用する力を伸ばしたりするためのワークシートを掲載



編集・発行 さいたま市教育委員会

このリーフレットは、23,400 部作成し、1 部当たりの印刷経費は 3.6 円です。